

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2005-320854

(P2005-320854A)

(43) 公開日 平成17年11月17日(2005.11.17)

(51) Int.Cl.⁷

E04H 1/00

F I

E04H 1/00

テーマコード (参考)

審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 公開請求 (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願2005-190582 (P2005-190582)

(22) 出願日 平成17年6月2日(2005.6.2)

(71) 出願人 504438211

早田 敏明

岐阜県岐阜市吉野町六丁目二番地

(72) 発明者 早田 敏明

岐阜市吉野町六丁目二番地

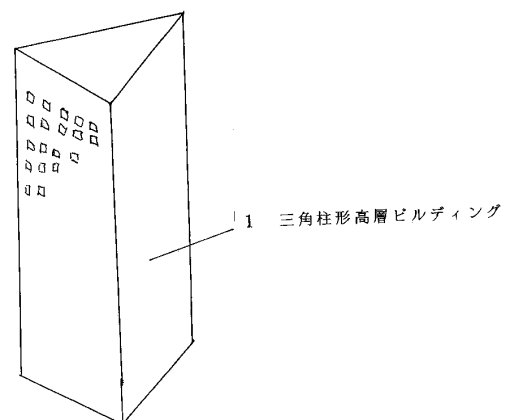
(54) 【発明の名称】 三角柱形高層ビルディング

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 これまでの高層ビルディングは、円柱形や四角柱形で耐震度に問題があった。

【解決手段】 高層ビルディングの形状を三角柱形にすることで、高い耐震度を得ることができる。正三角柱形が一番、理想的である。

【選択図】 図 1



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

高層ビルディングの形状を、三角柱形にする。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、高層ビルディングの耐震構造として、三角柱形（正三角柱に近いほどよい）を提案するものである。

【背景技術】

【0002】

従来は、三角柱形をした高層ビルディングはなかった。

【0003】

【特許文献 1】

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

街で、円柱形や四角柱形の高層ビルディングを見かけるが耐震度に問題がある。

本発明は、この課題を解消するためになされたものである。

【課題を解決するための手段】

【0005】

高層ビルディングの形状を三角柱形にする。正三角柱形が一番理想的である。

【発明の効果】

【0006】

高層ビルディングの形状を三角柱形にする事で、横揺れに対する耐震度が増す。

【実施例 1】

【0007】

【図面の簡単な説明】

【0008】

【図 1】本発明の投影図である。

【符号の説明】

【・・・】

1 三角柱形高層ビルディング

10

20

30

【図 1】

